

相談事業状況（指導課・教育研究センター）

(1) 相談事業

ア いじめ相談

(ア) いじめ 110番

いじめ110番専用電話を設置し、児童・生徒とその保護者を対象に相談に応じる。

○令和3年度相談件数 7件

○学校種別相談件数

学 校	件 数
幼稚園	0
小学校	3
中学校	2
高校	0
その他	2
合計	7

○相談者別件数

相 談 者	件 数
本人	0
保護者	5
その他	2
合計	7

(イ) いじめメール相談

いじめメール相談を開設し、児童・生徒とその保護者を対象に相談に応じる。

○令和3年度相談件数 3件

○学校種別相談件数

学 校	件 数
小学校	2
中学校	0
その他	1
合計	3

○相談者別件数

相 談 者	件 数
本人	0
保護者	2
その他	1
合計	3

イ スクールライフカウンセラーの配置

市立全小中学校に、スクールライフカウンセラーを配置し、児童・生徒の精神的な悩みの発見や相談に対応したり、保護者、教職員等に対し、必要に応じて助言・援助を行ったりする。

○令和3年度相談件数 10,642 件

学校	相談件数
小学校	7,104
中学校	3,538

○令和3年度 相談者の内訳

相談者	小学校	中学校
児童・生徒	3,604	1,154
保護者	1,086	565
教職員	2,182	1,578
その他	232	241

ウ いちよう学級

(ア) 学習支援

心理的要因による不登校児童・生徒に対して、在籍校に復帰することを目的にカウンセリングや学習・小集団活動を指導・援助する。

○通級者数

小学生	26 人
中学生	47 人
計	73 人

○利用状況（長期休業中含む）

開級日数	235 日
延べ利用人数	3,471 人
1 日の平均利用人数	14.77 人

(イ) 教育相談

教育相談員が、浦安市内の児童・生徒や保護者、教師等を対象として、主に学校不適応に関する内容について電話・面接・訪問等による相談を行う。

○令和3年度 教育相談件数 221件 教育相談 延べ回数 2,817回

○相談件数・相談延べ回数内訳

相談内容		学校別					計
		幼	小	中	高	他	
いじめ							
不登校（傾向）			68	84	4		156
			886	1,289	21		2,196
対人・集団不適応			6	3		1	10
			88	55		11	154
教師との関係			2	2			4
			5	2			7
進路・ 学業	学業の遅れ		1				1
			2				2
進路・学校選択							
性格・ 身体	発達の偏り		4	3	1	1	9
			86	38	11	23	158
	身体・神経症症状		2	2		1	5
			9	73		3	85
情緒不安定		1	4			5	
		3	36			39	
家庭の 関係・ 親子	家庭での対応		14	9	6	1	30
			73	52	25	18	168
	養育者の問題		1				1
			8				8
非行問題							
その他							
合計			99	107	11	4	221
			1,160	1,545	57	55	2,817

★平成25年度より相談内容の表し方を変更

※上段：相談件数 下段：相談延べ回数

※「養育者の問題」・・・親の育児不安、養育者の精神疾患等

(ウ) 訪問相談

訪問相談員が、浦安市内の不登校傾向、引きこもり傾向の児童・生徒及び保護者を対象として、主に学校不適応に関する内容について訪問による相談を行う。

○令和3年度 訪問相談人数 23人

好転 18人（学校復帰1人 学校との併用9人 いちよう学級と併用8人）

(2) まなびサポート事業

特別な教育的支援を必要とする子どもの教育的ニーズを的確に把握し、環境を整え、より豊かな園・学校生活を実現できるよう、子ども・保護者・学校を支援することを目的に、指導主事・公認心理師・臨床心理士・言語聴覚士・理学療法士・作業療法士・特別支援教育指導員に、医師・スーパーバイザーを加えたメンバーで「まなびサポートチーム」を構成し、就学相談や学校支援を行っている。

就学相談では、保護者が子どもの教育的ニーズに合った学習環境を選択できるように、就学前から継続した相談を行っている。就学にあたっては本人及び保護者の意向を尊重し、障がいの状態や教育的ニーズ、専門的見地からの意見など総合的な視点で就学する学校を指定している。就学後も継続して学校を訪問し、子どもの状況を把握して環境を整え、子どもたちがより豊かな学校生活を実現できるよう支援している。

学校支援では、学校や保護者から子どもの言動、学習の遅れ等、学校生活における相談を受けている。適宜、学校を訪問し、子どもの状況を把握して学校と協議し、環境を整え、子どもたちがより豊かな学校生活を実現できるよう支援している。

○来所相談の件数及び回数（令和3年度）

	対応した人数
来所相談（うち就学相談）	220人（144人）

○訪問相談日数（令和3年度）

幼稚園、認定こども園、保育園、小学校、中学校を訪問し、授業等の参観、管理職・担任等との面談や会議、保護者との面談、実地指導等を行った。

	対応した人数
幼稚園・認定こども園	59人
保育園（含にじいろ）	59人
小学校	189人
中学校	18人

○医師・スーパーバイザーへの相談件数（令和3年度）

まなびサポートチームが、子どもの理解・支援方法・就学先等についての相談の方向性を確認するため、医師及びスーパーバイザーとの相談、意見聴取等を行った。

相談：12回　意見聴取：81回　学校支援：1回